



想像超えいばらき

茨城デスティネーションキャンペーン

10月1日からJRグループと県内の自治体、観光関係団体などが一体となり観光キャンペーンが行われました。今回は、市内で行われたデスティネーションキャンペーンの一部を紹介します。【問】観光振興課（本庁3階）☎20-1160

下館駅 SL & DL 運転台無料見学会



10月9日、真岡線 SL 運行協議会と真岡鐵道株式会社（石坂真一代表取締役社長）主催で、SL とディーゼル機関車運転台の見学会が下館駅で行われました。当日は親子連れなど約 300 人が参加し、SL の前で記念撮影をしたり、普段入ることのできない運転台を見学したりと貴重な体験に大興奮。「初めて運転台に入った。ボタンがいっぱいあって驚いた」と嬉しそうに話してくれました。



ダイヤモンドサウナで神秘にととのう

10月29日、筑波山頂から朝日が昇るダイヤモンド筑波に合わせ、母子島遊水地で「ダイヤモンドサウナ」が市観光協会（鈴木勝家会長）主催で開催されました。専用のテント内からは、筑波山を見ることができ、暖まりながらダイヤモンド筑波を堪能。東京都内から来た参加者は「絶景を見ながらととのうと聞いて来たが、ここまで絶景だとは思わなかった。また機会があれば参加したい」と清々しい表情で話していました。



まるで京都!? な最勝寺で茶道体験



12月6日、ちくせい観光ボランティアガイド協会（諏訪光一会長）の案内で「筑西市の見どころ再発見バスツアー」が行われました。羽黒神社で歴史を学んだあと、最勝寺の茶道体験で心をリラックス。本場京都の庭師により造られた庭園を見ながらお茶を楽しみました。参加者は「いつも時間に追われせわしないが、たまにはゆっくりお茶を入れて一息つくことの大切さを感じた」と話してくれました。

